

トーホク交配

## 花粉の出ない房咲きひまわり コンサートベル

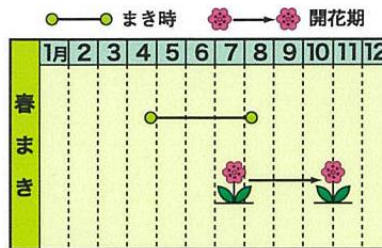
「房状に咲き、花壇でも切り花でも圧倒的な存在感」



### ●特性

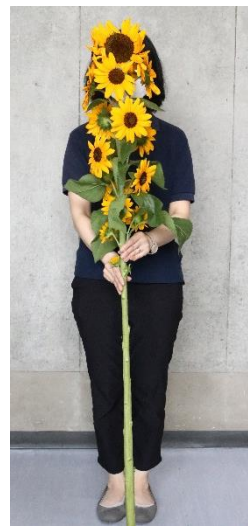
ひとつの茎に 10～12 の花がほぼ同時期に開花する、活気と気品を併せ持つ見応えのある花姿です。側枝があまり伸びず主茎に花がびっしりとついて咲いているので集団で植えると存在感のある花壇となり、また切り花にするとワンカットでブーケにもなるユニークなひまわりです。

- 発芽適温 ; 25℃前後
- 生育適温 ; 15～35℃
- 草丈 ; 1.5～1.8m
- 花径 ; 10～15cm



### ●栽培方法

遅霜の心配もなくなる頃からタネをまきます。日当たりと水はけの良い場所を好みます。花壇には多めの腐葉土と苦土石灰、少量の有機質肥料を施しよく耕しておきます。株間は 30cm 間隔が適当で、1cm の深さで花壇に直接タネをまき、しっかりと覆土します。成長に伴って強風などで茎が倒れたり曲がったりしますので、様子を見て支柱を立てます。晴天が続くと葉が枯れて落ち始めますので、土が乾くようなら定期的に株元にたっぷり水をやります。先端の花が咲き終わって早々に摘除すれば下の方まで咲き、より長く楽しめます。花粉は全くない品種ですから切り花にも適します。生育を旺盛にして茎を太く育てることが多くの花を咲かせるポイントで、小さなプランターでの栽培には向きません。



AAS (All-American Selections : オールアメリカンセレクションズ・全米審査会) とは、アメリカおよびカナダにおける 40 カ所以上に及ぶ大学や植物園での試作栽培によって優良品種を選定し、一般園芸愛好家に紹介・普及を行っている非営利機関で、園芸業界では最も権威のある業界団体の一つです。毎年世界の主要な種苗会社が競って新しい育成品種を出品しますので、「花のオリンピック」ともいわれており、コンサートベルは 2021 年に AAS ウィナーを受賞しています。